

第21番札所【舎心山 常住院 太龍寺】(しゃしんざん じょうしゅういん たいりゅうじ)  
【～ご詠歌～ 太龍の常にすむぞやげに岩屋 舎心聞持は守護のためなり】

阿波三大難所の一つ、お遍路転がしの太龍寺は、狭い山道を登りきった先にあります。歩き遍路でも大変なのですが、車できた場合も狭い山道を登り、中腹の駐車場から本堂まで坂道が続き、徒歩で30分程かかるそうです。



実はここ太龍寺には、ロープウェイで山頂近くまで行くことができます。「道の駅鷲の里」から「山頂駅舎」までは約10分。西日本最長で2775m。ガイドさんの説明を聞きながら、川を越え、遠くに海、360度山々の壮大な景色!! そんな山を二つ越えた先に西の高野山「太龍寺」があります。

樹齢数百年をこえる杉や檜が天高くそびえ、荘厳な雰囲気は高野山の奥の院を彷彿とさせます。桓武天皇の勅願により建立された後に、弘法大師が本尊の虚空蔵菩薩像を造像安置し開創しました。山号は修行地の「舎心嶽」にちなんでいるそうです。「舎心嶽」は19歳の弘法大師が「虚空蔵求聞持法」という真言を百万遍となえる最も難行とされる修行を行った場所です。今は、弘法大師のブロンズ像が鎮座されています。また、寺名は修行中の大師を守護した龍にちなんでいるようで、持仏堂の大廊下の天井には、日本画家の竹村松嶺による大きな龍が描かれています。迫力ある龍天井絵は一見の価値があります。天正の兵火からは逃れられず再建した後も幾度と火災落雷などの災害にもあいましたが、藩主の保護をうけその都度再建され今日に至ります。

見どころは、先にご説明した「舎心嶽」と持仏堂の大廊下の天井の「龍天井絵」。「舎心嶽」は本堂から少し離れた位置にあり、ロープウェイから見ることでもできますし、実際に像の近くで遙か彼方を見据える弘法大師像を見ることができますので是非お参りを。「龍天井絵」は納経所の右隣にある持仏堂の建物の外から見る事ができるので、その迫力を実際に見つつ、緑豊かな境内を日ごろの喧騒を忘れのんびりと散策されてみてはいかがでしょうか。

次回は22番札所【白水山 医王院 平等寺】をご紹介します。



石料重信

## スタッフコラム



先日、ドリーマーの社内での司会試験がありました。社長を始め、副社長、取締役とそうそうたるメンバーが審査員です。初級、中級とランクがあり、各部署から講習を受け練習を積んだメンバーが集まってきました。

試験は初級から始まり、私が受ける中級へ進むにつれ、緊張感はどんどん高まり、順番が回ってくる頃にはかすかな震えが…。しかし、始まってしまえばいつもの調子を取り戻し、最後までやりきることができました。日頃から、通勤の時間やお風呂の時間を利用して練習を重ねてきたことが自信となり、集大成として一番の出来栄であったのではないかと思います。

このように、ドリーマーでは個人個人がスキルをUPしていき、よりよい葬儀を目指し、社外の資格試験(葬祭ディレクターや終活カウンセラー)を始め、社内での試験も行っています。それぞれを受験するにあたって勉強することで、知識を深め、葬儀にまつわる全ての事柄に携わっていきたいと考えています。個人のスキルを上げる事は、お客様の安心や満足につながると私たちは考えます。これからも全力でお客様をサポートしていきたいと思います。

ちなみに、司会試験の結果ですが…まだ発表されておりません。ですが、いつか皆様のご葬儀でお役にたてるよう練習を続けていきたいとおもいます。



宮田昌美

# 役に立つ葬儀の話 Vol.33

お盆とは先祖供養の為にされる日本古来の儀式で、あの世に旅立った先祖がこの世に帰って来て家族と一緒に過ごす期間とされています。お墓や仏壇に灯明(とうみょう)や線香、果物菓子を御供し先祖を迎え、感謝を伝えます。(宗派によっては、報恩感謝の期間)

### 【新盆・初盆】

亡くなられて初めて迎えるお盆を、新盆(あらぼん)・初盆(はつぼん)と言い、3年間は精霊棚(施餓鬼棚)を用意し盆提灯を飾り、迎え火や送り火を行ないます。

### 【用意するもの】

- 水柵
- お札(お寺から頂きます)
- 葉のついた青竹1本
- お供え物(洗米と生の茄子をさいの目に切ったもの・団子・お花・線香・灯明)
- 迎え火・送り火

### 【日程】

- 7月下旬……お墓、お仏壇のお掃除。
- 8月初旬……水柵の設置、家の中にも祭壇と盆提灯を設置。
- 13日……お墓参り、夕方暗くなったら玄関先や門口で「迎え火」を焚いて霊をお迎えします。
- 15日か16日……迎え火と同じく夕方、「送り火」を焚いて霊をお送りします。
- 8月中……盆提灯などを片付けます。



「お盆」時期には「地藏盆」・「灯笼流し」・「盆踊り」など関連行事も多く、「施餓鬼供養」も先祖への追善として行われています。諸説ありますが、お盆、盂蘭盆会(うらぼんえ)とは、お釈迦さまの弟子、目連尊者が餓鬼道に堕ちた母を救った事に由来するもので、「施餓鬼会(せがきえ)」・「施食会(せじきえ)」とは、お釈迦さまの弟子、阿難尊者が餓鬼に短命を宣告され、お釈迦様に「飢えに苦しむ餓鬼たちに食べ物や飲み物を施し、供養すれば救われる」と告げられ実行し、命が助かった事に由来します。

これらの由来とは別に「餓鬼が仏道の邪魔をしない様に、一度も供養されていない、すべての霊にも慈悲を」との思いも込められているのだとか。

お盆の時期は、ご先祖様の供養の為に、普段は遠方で会えない親類縁者が顔を合わせる大切な行事です。大切な方々との「縁」を感じ、ご先祖様を敬い、自分だけで生きているのではないのだと再確認する良い機会ではないでしょうか。



小番英之

## ドリーマー社員大募集!! まずはお電話を!!

ドリーマーではお客様にご満足していただけるサービスを提供するためスタッフを募集しております。

**【正社員】 基本給** 187,000円～293,000円  
(休日/月6日、有給あり、賞与年2回、社保完備)



**【献茶スタッフ】 時給** 800円～1,100円  
(出勤可能な希望日 要相談)



セレモニーにおける会館でのお飲み物のお配りや、式場のご案内など接客が主な仕事です。

**【営業パート】 時給** 800円～1,500円  
(週4日)



冠婚葬祭においてドリーマー会員の必要性を伝えながら、会員募集営業をするお仕事です。

お仕事をお考えの方!! 私たちと一緒に働きましょう!! 未経験からはじめたスタッフがほとんどです。知識経験がなくてもマンツーマン指導で、しっかりと仕事を覚えることが出来る環境です。ご連絡をお待ちしております。

募集に関するお問い合わせは  
**0897-35-1110**  
担当 戸田 まもる みらい あい

